

天橋立まなび舎塾 文化芸術の源泉としての天橋立 能「丹後物狂」、雪舟「天橋立図」-天橋立から世界へ-



～天橋立から発信する世界的文化～

室町時代には雪舟が「天橋立図」を描き、井阿弥原作の「丹後物狂」を世阿弥が改作するなど、多くの文化を産み出した「文化芸術の源泉としての天橋立」を見つめ直し、天橋立の持つ魅力を世界に発信しましょう。

平成20年9月13日(土)
午後6時30分開演(開場午後6時)
みやづ歴史の館文化ホール

オープニング 読み聞かせ「丹後物狂」

読み聞かせボランティア「あいうえお」

講演 能「丹後物狂」と世阿弥・井阿弥・義満

大阪大学文学部(大学院文学研究科) 天野 文雄 教授

講演 世界のなかの雪舟と天橋立図

多摩美術大学美術学部 島尾 新 教授

パネルディスカッション 情報発信の場としての天橋立

コーディネーター 京都府立山城郷土資料館 伊藤 太 主任

パネリスト 天野 文雄 教授 島尾 新 教授

宮津市教育委員会事務局総括室 辰巳 幸司 主任

・ 入場無料

・ お車でご来場の際は「パーキングはままち」への駐車をお願いします。

主催：天橋立を世界遺産にする会・天橋立公園継承準備委員会

問合せ：天橋立を世界遺産にする会事務局(宮津市企画財政室企画係) 0772-22-2121

<http://www.city.miyazu.kyoto.jp/~hashidate/>